



心 ひびかせ 川北っ子
川上北小だより
4月号

かかわり合い
わかり合い
きき合い
たかめ合い

横浜市立川上北小学校
令和 8 年 4 月 7 日
戸塚区川上町 63-1
Tel.045-822-0845

ky-e-kawakamita@city.yokohama.jp

子どもの主体性を育てます

校長 馬場 弘子

校庭から見える桜が満開を迎え、学校花壇にも色とりどりの花々が咲き誇る季節となりました。花壇サポーターズの皆様が毎月丁寧に手入れをしてくださった花々は、今年も本校に春の訪れと新たな始まりを届けてくれています。



さて、本校では新入生 90 名を迎え、全校児童 552 名で令和八年度をスタートいたしました。新年度を迎え、期待と不安が入り混じる中ではありますが、子どもたちはそれぞれに新しい一歩を踏み出しています。

先日、「総合の時間は、自分たちで考えたことをいろいろ話し合っ決めていけるから楽しい」と話してくれた子どもたちがいました。また、昨年度末のお楽しみ会では、低学年においても子どもたち自身が企画・運営し、クラス全員で楽しむ姿が多く見られました。一年間の経験を積み重ね、その中で育んできた思いや考えを自分たちの力で形にしていくことで、子どもたちが生き生きと輝いていることを強く感じています。

今年度も本校では、こうした子どもたち一人ひとりの主体性をさらに育てていくことを大切に、教育活動に取り組んでまいります。加えて、本校は令和八年度・九年度の二年間にわたり、文部科学省より「教育課程柔軟化サキドリ研究校」の指定を受けることとなりました。授業時数等をこれまでの枠にとらわれず柔軟に見直すことで、学校や子どもたちの実態に即した、より充実した学びの実現を目指してまいります。具体的な取り組みについては 6 月 6 日（土）に開催の学校説明会でご説明いたします。

今後も子どもたちの声にしっかりと耳を傾け、その思いを教育活動の中で具現化できるよう、教職員一同、心を一つにして取り組んでまいります。本年度も、本校の教育活動へのご理解とご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

学校教育目標 「心 ひびかせ 川北っ子」

- 心 : 一人一人の願い、主体性、自分らしさ
- ひびかせ: 協働する、互いに認め合う
- 川北っ子: 学校、家庭、地域で育つ(育てる)子
それぞれの一員として自覚のある子

川北愛言葉(4つの合い)

かかわり合い
わかり合い
きき合い
たかめ合い

50 周年キャラクター
「あゆおくん」

